

令和3年度 第3回玉垣小学校学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和3年10月21日(木) 16:00~17:05

2 場 所 図書室

3 あいさつ(委員長・学校長)

- ・ 久しぶりの学校運営協議会である。積極的な意見交流をお願いしたい。
- ・ 学校はコロナ対策を行いつつ、様々な活動ができるように検討している。運動会や修学旅行等、試行錯誤しながら計画を進めているところである。

4 報告事項

- ・ 運動会の実施について
- ・ 社会見学・修学旅行について
密を避けるため、全体を2グループに分けてコースを変えるなど、工夫しながら実施している。

5 協議内容

(1) 全国学力・学習状況調査について

Q: 今年平均より上がったと思うが、この前よりだいぶ上がったのか。

A: 前は県・全国より下回っていた。これまでの取組が生きてきたと思う。また読書に重点を置くと、算数の文章問題をときやすくなる。読書はやはり大切だ。

Q: 従来から取り組んでいるが、今までと異なる特徴のある取組はあったのか。

A: 説明文の学習が直前にあり、それが直接生きた。漢字はプリント学習で鍛えた。算数は、難しい問題や基礎基本問題に繰り返し取り組んだ。

Q: 朝食を食べている子どもの割合は多い。先日テレビでも、朝食を食べることが学力に大きく影響している、イライラがなくなる、精神的にいいと言っていた。やはりいちばん大事な項目ではないか。

A: 朝食を食べている子は9割を超えている。ほとんどのお子さんが朝食を作ってもらって、気持ちよく送り出してもらっている。

Q: ゲームの時間が長い子は本当に多い。2学期当初はオンライン授業になったが、子どもたちは慣れているのではないか。

A: 普段から慣れている子が多く、オンライン授業は技術的な面では伝わりやすかった。

(2) 意見交換 ~全国学力・学習状況調査について

- ・ 3食のうち、いちばん大事なものは朝食。食べないと10時頃空腹になってくる。朝食の大切さを強調していきたい。
- ・ 薬物の出前授業を行っているが、今のスマホは、薬物と同じ依存症になっている。4~5時間もゲームをしたら時間ももたない。中には7~8時間する子もいる。
- ・ 1時間経ったらゲーム機のスイッチが切れるなどのシステムを入れている保護者も

いる。

- ・ 視力も落ちているのではないか。
- ・ 学校としても、家庭に啓発していきたい。
- ・ することがないからゲームをするのではないか。新聞を読むことを教えたり、楽しい課題を与えたりしたら「こんな楽しい勉強もあるんだな」と感じられるのではないか。

(3) 意見交換 ～通学路点検について

- ・ 長年危険箇所としてあがっているが、改善に結びつかないと聞いた。そこで学校と協力し、所轄の旭が丘交番や教委へ要望し、自治会へも連絡した。地域で共有して次のステップに進めていきたい。
- ・ 他にも危険箇所がある。実際に事故が発生している場所もある。これまでの経緯から実現しにくい点もある。
- ・ バイパスができると交通量が増えるだろう。子どもたちも多数通る。PTAからも要望書を提出した。
- ・ 千葉県の事故から、通学路の安全確保のための対策が行われている。国全体の動きで通常より早く改善される傾向にあるので、この機会に学校、自治会で協力して要望をあげていくとよい。

(4) 意見交換 ～その他

- ・ 地域のボランティア隊の結成を、まちづくり関係者に依頼している。学校関係では、トイレの足型の塗り直しや、校庭の木の伐採等に取り組んでいきたい。

6 鈴鹿市教育委員会より

- ・ コミュニティスクールは、話をするのが大切である。集まることができて良かった。
- ・ 社会見学を2班に分けてコースを回るなど、工夫をしていることが大事である。子どもたちにとって楽しい行事であり、コロナ禍だから中止ではなく、対策を十分とりつつ、可能なことを実施していきたい。
- ・ 通学路の危険箇所についても、学校だけでは限界がある。地域の方やPTAと相談して対策を進めていくのが大事である。
- ・ 地域の産業等、地域の誇りとなるものとの出会いを学校教育活動に取り入れていきたい。学習指導要領でも「社会に開かれた教育課程」とうたわれている。地域の良さを掘り起こして、教育課程に位置付けて計画的に子どもたちに伝えていきたい。